

2013年11月1日

報道関係各位

アストラゼネカ 業績発表のお知らせ

昨日、10月31日、アストラゼネカ英国本社が発信しました下記のプレスリリースのハイライトの日本語訳をご参考までにお送りいたします。

この資料の正式言語は英語であり、その内容およびその解釈については英語が優先します。英文のプレスリリースはこちらからご覧ください。<http://www.astrazeneca.com>

なお、プレスリリース全文の日本語訳は11月中旬に弊社ホームページに掲出する予定です。
<http://www.astrazeneca.co.jp>

よろしくご査収のほどをお願い申し上げます。

記

AstraZeneca PLC 2013年第3四半期・9カ月累計業績

以上

<アストラゼネカ株式会社について>

アストラゼネカは、イノベーション志向のグローバルなバイオ・医薬品企業であり、医療用医薬品の創薬、開発、製造およびマーケティング・営業活動に従事しています。100カ国以上で事業を展開しており、その革新的な医薬品は世界中で多くの患者さんに使用されています。詳細はこちらをご覧ください。<http://www.astrazeneca.com>

日本においては、主にがん、循環器、消化器、呼吸器、糖尿病、ニューロサイエンスを重点領域として患者さんの健康と医療の発展への更なる貢献を果たすべく活動しています。当社についてはこちらをご覧ください。
<http://www.astrazeneca.co.jp>

本件に関する問い合わせ先
コーポレートアフェアーズ本部
広報部
電話： 06-6453-8011（広報部代表）

News Release

本資料はアストラゼネカ英国本社が2013年10月31日に発信したプレスリリースを日本語に翻訳し、みなさまのご参考に供するものです。本資料の正式言語は英語であり、その内容・解釈については英語が優先します。

AstraZeneca PLC 2013年第3四半期・9カ月累積業績

2013年10月31日 ロンドン発

予想通り、第3四半期の売上は最近独占権を失効した製品の影響により減少しました。恒常為替レート(CER)ベースの減収率は4%でしたが、成長基盤およびサイエンスのリーダーシップへの継続投資の影響により、中核1株当たり利益は減収率を上回る率で減少しました。後期開発パイプラインは引き続き拡大しました。6月末の情報更新以降、3件の新たな第3相プログラムが開始し、3件の承認申請が提出され受理されました。

第3四半期の売上は恒常為替レート (CER) ベースで4%減の62億5,000万ドル

- 数製品の独占権失効が本四半期の売上減少分の約3億5,000万ドルを占めました。
- 5つの成長基盤（新興市場、日本、*Brilinta*、糖尿病フランチャイズおよび呼吸器フランチャイズ）は第3四半期のCERベースで8%の売上増を達成しました。

第3四半期中核営業利益はCER ベースで29%減の20億2,700万ドル

- 前年第3四半期に生じたネキシウムのOTC販売権売却に伴う中核その他収入で計上された2億5,000万ドルの利益は、本四半期の減少分の9ポイントに相当します。その他の減少分は概ね減収と中核営業コストの増加によるものです。

第3四半期中核1株当たり利益（中核EPS）は、CERベースで26%減の1.21ドル

第3四半期の報告ベースのEPSはCERベースで16%減の0.99ドル

- 本四半期の報告ベースのEPSは、*olaparib*の第3相臨床試験開始に関する無形資産評価減の戻入れによる1株当たり0.18ドルのプラス影響を含みます。

後期開発パイプラインは3つの新規第3相臨床プログラムの開始により強化されました（*olaparib*, *selumetinib* および *benralizumab*）。ヨーロッパで *olaparib* と *naloxegol*、米国で *Epanova*の承認申請が受理されました。

メルク（WEE1キナーゼ阻害剤）および ヤンセン（日本でのアピラテロン酢酸エステルのコ・プロモーション）との提携ならびに *Amplimmune* と *Spirogen* の買収によりオンコロジーのポートフォリオが強化されました。

ファイナンシャルサマリー

グループ	第3四半期 2013年 100万ドル	第3四半期 2012年** 100万ドル	前年同期比 %	CER %	9カ月累積 2013年 100万ドル	9カ月累積 2012年** 100万ドル	前年同期比 %	CER %
売上高	6,250	6,682	-6	-4	18,867	20,691	-9	-7
報告ベース								
営業利益	1,706	2,156	-21	-19	4,303	6,184	-30	-27
税引き前利益	1,592	2,030	-22	-20	3,982	5,810	-31	-28
1株当たり利益	\$0.99	\$1.21	-18	-16	\$2.46	\$3.74	-34	-31
中核*								
営業利益	2,027	2,924	-31	-29	6,407	8,364	-23	-21
税引き前利益	1,913	2,798	-32	-30	6,086	7,990	-24	-21
1株当たり利益	\$1.21	\$1.68	-28	-26	\$3.82	\$5.12	-25	-23

* 当社経営陣は当社の業績を理解していただく上で有益であると考えられる GAAP（一般会計原則）とは異なる補足的な指標として中核財務指標も報告しています。2013年の財務ガイダンスはこの指標に基づいています。中核財務指標の定義および中核ベースと報告ベースの財務指標の調整については営業およびファイナンシャルレビューページをご覧ください。

** 2012年中核財務業績は中核財務指標に関するグループの定義の変更に伴い修正しています。この変更は、2013年第1四半期の財務実績より実施されました。2013年1月1日に施行されたIAS第19条「従業員給付」へ改正の採用を反映するために報告ベースおよび中核財務実績も修正表示しています。

News Release

最高経営責任者パスカル・ソリオの業績についてのコメント: 当社は引き続き成長を回復し、サイエンスのリーダーシップを実現するという戦略的優先事項に集中しており、成長基盤ならびにパイプラインへの投資を継続しています。事業の進捗、特にパイプラインの進捗を喜ばしく思っています。3件の新薬承認申請、3件の第3相試験の開始、および4件の事業開発案件の成立を本四半期に達成しました。予想通り、財務業績は主要ブランド数製品の独占権失効による影響を反映しています。

売上高

別段の記載がない限り、伸び率は全て恒常為替レート（CER）。

	第3四半期		CER %	9ヵ月累積		CER %
	2013年 100万 ドル	2012年 100万 ドル		2013年 100万 ドル	2012年 100万 ドル	
循環器						
クレストール	1,356	1,544	-11	4,159	4,631	-9
オングリザ	93	84	+10	285	235	+21
バイエッタ	57	27	+111	152	27	n/m
ビデュリオン	43	11	+291	102	11	n/m
Forxiga	3	-	n/m	7	-	n/m
Brilinta/Brilique	75	24	+208	191	51	+273
Atacand	143	221	-35	477	807	-40
セロケン/Toprol-XL	173	230	-23	580	662	-12
消化器						
ネキシウム	918	995	-5	2,881	2,897	+1
Losec/Prilosec (オメプラール)	118	189	-34	364	554	-31
呼吸器および炎症						
シムビコート	839	785	+7	2,507	2,303	+10
パルミコート	176	191	-6	622	624	+1
オンコロジー						
ゾラデックス	246	274	-	749	822	-1
アリミデックス	90	130	-26	265	421	-33
カソデックス	93	111	-5	281	342	-9
イレッサ	165	154	+12	489	451	+13
フェソロデックス	169	167	+3	499	479	+6
ニューロサイエンス						
セロクエル	423	542	-21	1,310	2,327	-43
セロクエル IR	84	169	-47	310	1,200	-73
セロクエル XR	339	373	-10	1,000	1,127	-11
Vimovo	23	14	+64	67	47	+43
感染症・その他						
シナジス	130	96	+35	545	535	+2
Merrem	67	90	-23	216	290	-24
FluMist	188	145	+30	195	149	+31

News Release

地域別売上高

	第3四半期		前年同期比(%)		9ヵ月累積		前年同期比(%)	
	2013年	2012年			2013年	2012年		
	100万ドル	100万ドル	実質	CER	100万ドル	100万ドル	実質	CER
米国	2,360	2,573	-8	-8	7,057	7,832	-10	-10
ヨーロッパ ¹	1,630	1,612	+1	-4	4,836	5,353	-10	-11
ROWの既成市場 ²	941	1,211	-22	-8	2,950	3,733	-21	-10
日本	611	723	-15	+5	1,817	2,044	-11	+7
カナダ ³	144	218	-34	-32	476	881	-46	-45
その他のROWの既成	186	270	-31	-23	657	808	-19	-16
新興市場 ³	1,319	1,286	+2	+5	4,024	3,773	+7	+9
中国	467	399	+17	+13	1,363	1,128	+21	+18
合計	6,250	6,682	-6	-4	18,867	20,691	-9	-7

¹ ヨーロッパを構成するのは、西ヨーロッパおよびそのほかのROW（米国・西ヨーロッパ以外の地域）の新興市場として報告されていた多くの市場です。

² ROWの既成市場を構成するのは、カナダ、日本、オーストラリアおよびニュージーランドです。

³ ROWの新興市場を構成するのは、ブラジル、中国、インド、メキシコ、ロシア、およびトルコを含む上記以外の全ての地域です。

- 米国の第3四半期の売上は8%減でした。これはシムビコート、糖尿病フランチャイズ、FluMist、Brilintaの成長により独占権失効による売上減が大幅に軽減されましたが、クレストール、ネキシウムの当期売上の在庫調整等により減少したためです。
- ヨーロッパの第3四半期の売上は4%減でした。Atacand、セロクエルXR、セロクエルIR、ネキシウムの独占権失効による売上減がBrilinta、糖尿病フランチャイズの成長を上回りました。
- ROWの既成市場の第3四半期売上は、ネキシウムについてはカナダで、クレストールについてはカナダとオーストラリアで生じた後発品による大きな影響を受けて8%減でした。日本の売上は、ネキシウム、クレストール、シムビコートの堅調な数量ベースの市場シェア獲得により5%増でした。主力数製品の売上がマーケティングパートナーへの出荷時期に影響を受けることから、日本の報告ベースの売上成長率は変動します。前年出荷状況に照らし、報告ベースの日本の第4四半期売上は、市場の当社製品に対する需要に関わらず減少すると予想しています。
- 新興市場の第3四半期売上は、当期に生じた在庫減の影響を受け売上13%増となった中国を含め、5%増でした。2012年四半期毎の売上は、特に上半期、サプライチェーン問題の影響を受けました。新興市場の通年売上は1桁後半の増加になる見込みです。